

授業科目 社会福祉学特論 I (地域福祉特論)	科目概要・形式 2単位30時間(15コマ) 講義科目	配当年次 博士前期2年次 前期開講	オンライン参加 <input type="checkbox"/> ・不可
科目責任者	宮本 雅央 (非常勤・北海道医療大学)		
担当者	宮本 雅央 (非常勤・北海道医療大学)		
1. 科目のねらい・目標 地域福祉の推進に関する理論的、実践的体系を踏まえ、地域社会を基盤とする福祉コミュニティ形成の在り方を理解する。			
2. 授業計画・内容 1.2回目 地域福祉の視点と位置づけ 社会福祉法における地域福祉の推進 3回目 社会福祉政策の潮流—施設福祉と地域づくり 4回目 社会福祉政策の潮流—在宅福祉と地域づくり 5回目 社会福祉政策の潮流—地域福祉 6.7回目 地域福祉の理論と実践 8回目 地域福祉の現状と課題 9.10回目 地域社会を基盤とする福祉コミュニティの形成1 11.12回目 地域社会を基盤とする福祉コミュニティの形成2 13-15回目 地域福祉の推進における地域づくり			
3. 教科書、参考書			
関連する分野の論文などを適宜、活用する。			
4. 成績評価方法 レポート(50%)、小論文(20%)、講義への参加態度・プレゼンテーション(30%) 評価対象の詳細は授業1回目に説明する。			
5. 受講要件 修士論文を地域福祉に関連性のあるテーマで構想している者			
6. 社会人学生に対する配慮 受講者の状況に応じて開講日時を調整する。			
7. その他			